

匠房漫談

佐藤 功 一

[建築の三位]とか云ふ佐藤功一氏の所論を某誌上で見てから既に十数年も経つた、其哲學的な命題が如何にも青年技術家としての記者の思想に深い印象を與へてをる。(編者)

さうですか、また何か話をせよとおつしやるのですか、是ごいつてまごまつた話もありますが、勝手に話して行く座談の中で誌上におのせにならうと思はれるものがあつたら、どうぞ御自由におのせくださるやうに。

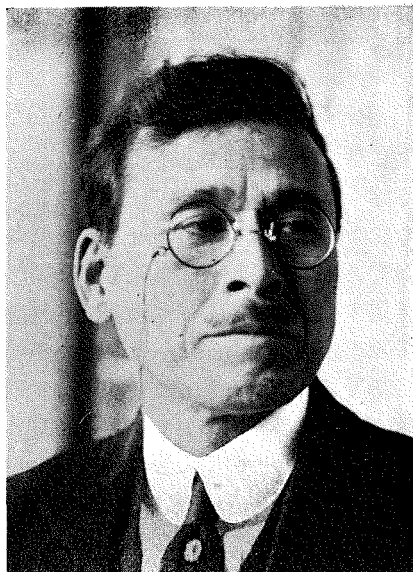
— ◆ —

題をおつけになるのは御勝手に……。さうですぬ私にはせれば匠房漫談なごいふこごにしたらだうだろうかと思ふのです。匠房ごいふこごですか、英語のスタジオ、佛語のアトリエごいふ事なのです。畫家はこれを畫室、彫塲家や工藝美術家なごはこれを工房ごいひますが、私はもつごひつくるめて大きく融通のつくやうに匠房ごしたのです。これですご我々の製圖室にもあてはまる譯です。製圖室なごいふ言葉は餘りに殺風景で色氣がありませんからね。

— ◆ —

市街地建築物法の施行されないところに建築される鐵筋コンクリートの建物をだうして取締るかごいふ事は今日の重要な問題の一つですぬ。工場ごか旅館ごか劇場なごは當局の認可を得なければならぬものであるからまだよいごして、そのほかの建物でなかなか危険なものが出来てますよ。それは智識の大變に低い技術家の手になるものなのです。

また、工場や劇場なごでも、縣の警察部には是等の出願を調査する機關はある譯なのですが、何んだかそれに當る適當な技術官がそこに居らないのだらうと思はれる縣が中々多いやうですよ。



工學博士 佐藤 功一氏 近影

Dr. Koichi Satoh.

小學校の建築に付ては縣の學務部にこれが設計に干渉する權能があるわけなのでせうがしかもそれを精細に調査する事の出来る技術官のない縣がまた割合に多いのではないでせうか。我村の小學校は鐵筋コンクリート造ですなご、村人の誇りごしてゐる建物に危険なのを見る事がありますよ、可愛い少年少女を入れて教育する校舎にですぬ。

だうです、話を聞いてゐても冷や冷やするでせう。實際に當て各地方に於ける斯ういふ建物の取調べを行つて見たらきつご世を驚かさやうなものがあるでせう。

是等の建物の取締法に付て研究をすゝめる事は地方行政の上に於ける急務だらうと思ひます。

— ◆ —

利器は達人に持たせなければ却て害をなすごいふのでせうね。木造の建物ならばまあ大

工の少し進んだ位のところならば少し大きなものでも危なげなしに出来るが、鐵筋コンクリートなごはさうは行かないごいふのでせうね。

— ◆ —

懸賞に依て建築圖案を募集するのは、或る箇條を定めて其の箇條にあてはまらぬものはごんなによい圖案でも入選させる事が出来ないわけであるから、割合に平凡でも無難なものが當選する事になるのですね。總て衆議判に依て定まるものはみんな平凡なものごきまつたものですよ。この點は民衆政治が平凡政治に終るものご全く同じですね。懸賞圖案には割合に天才的なものが入らないのはこの譯けですよ。天才的なものには獨斷的なところが多いから一部によいところがあつても他に缺點がありがちなものですからね。

— ◆ —

併し乍ら最も公平な方法で圖案を得やうごするには、懸賞募集より方法はありますまい必ずしも一般公募ごせずごも、適當な技術家の數名への指名懸賞にしてもよいのですし、また審査の方法も、これ等指名者の相互審査にしてもよいでせう。

— ◆ —

家を建てやうごする人が多くの建築家に知人があるご方法に困るらしいやうですね。斯ういふ時は指名懸賞相互審査なごが最もよい方法でせう。大きな建築材料商や家具裝飾専門の店なご、いふ多數の建築家に交渉を持つところで建築をしやうごするごきは、だうしても何等かの方法で懸賞競技に依て圖案を定めるのが最も策のよろしきを得たるものでせう。

— ◆ —

大學教育其他專門教育は今日までは細かに細りに分科的になりつゝあつたものですがこの頃はまた反對に総合的になりつゝある傾向が見えますね。ベルリンの工科大学其他プロシヤ全國の工科大学では同國の文部省令でさ

る大正十一年から建築科ご土木科が合併される事になりました。大學の教育には自由選擇の科目が多くなつて、今日までのやうに學生が劃一的の教育を受けて卒業生は其の貼られたレッテルに依つて俸給が定まり、學生は眞の研究ごいふごよりは其のレッテルが目當てご入學するのだごいふやうなごはだんだん少くなるでせうね。

— ◆ —

近來歐米の模倣をさけよの、國民性に立脚した創造で行けよなご、いふ言葉が盛ですが建築が歐米への追従から獨立するのはまだ中々間があるでせう。學校教育かもつご變つて來なければだめですよ。概念的には解つてゐても、頭や手の練習がすすらすご新國民様式を生み得るやうに行つてゐないからです。

— ◆ —

軍事やなごで強國にならなくごもよいから學藝の上で日本が世界の中心ごなり、ほんごうな氣持で世界の國々の人が日本を尊敬するやうになつたら……さういふ時がきつご來るのだらうご思ふが……だうでせうね。ほんごうに愉快でたまらないでせうね。さういふ時代を一日も早くもたらしたいものですね。小學校教育なごで斯ういふ思想をつぎ込む事が必要でないでせうか。

— ◆ —

話がごんだごころまでおし出して來ました雨が降つて來たやうですね。少し寒くなりました。神様がそんなに頭を熱しさしてはいけないから冷やしたらよからうごいふのかも知れませんが。またこの次ゆつくりごお話をしませうね。(了)